

第五十一回
帝國議會
衆議院
所得稅法中改正法律案(政府提出) 外二十七件

會議

大正十五年二月十九日(金曜日)午前十一時三十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 元田 肇君

町田 忠治君 原 脩次郎君

田中 万逸君 小川郷太郎君

三輪市太郎君 増田 義一君

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 濱口 雄幸君

出席政府委員左ノ如シ

內務省地方局長 潮 惠之輔君

內務書記官 田中廣太郎君

大藏省主稅局長 黒田 英雄君

大藏書記官 藤井 眞信君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

所得稅法中改正法律案(政府提出)

大正九年法律第十二號中改正法律案

(所得稅法ノ施行ニ關スル件)(政府提出)

提出)

地租條例中改正法律案(政府提出)

明治三十七年法律第十二號中改正法律案(地租徵收ニ關スル件)(政府提出)

營業稅法廢止法律案(政府提出)

營業收益稅法案(政府提出)

資本利子稅法案(政府提出)

相續稅法中改正法律案(政府提出)

通行稅法廢止法律案(政府提出)

酒造稅法中改正法律案(政府提出)

酒精及酒精含有飲料稅法中改正法律案(政府提出)

麥酒稅法中改正法律案(政府提出)

醬油稅則廢止法律案(政府提出)

自家用醬油稅法廢止法律案(政府提出)

織物消費稅法中改正法律案(政府提出)

出)

所得稅法中改正法律案(政府提出)
大正九年法律第十二號中改正法律案(所得稅法ノ施行ニ關スル件)(政府提出)
地租條例中改正法律案(政府提出)
明治三十七年法律第十二號中改正法律案(地租徵收ニ關スル件)(政府提出)
營業稅法廢止法律案(政府提出)
營業收益稅法案(政府提出)
資本利子稅法案(政府提出)
相續稅法中改正法律案(政府提出)
通行稅法廢止法律案(政府提出)
酒造稅法中改正法律案(政府提出)
酒精及酒精含有飲料稅法中改正法律案(政府提出)
麥酒稅法中改正法律案(政府提出)
醬油稅則廢止法律案(政府提出)
自家用醬油稅法廢止法律案(政府提出)
織物消費稅法中改正法律案(政府提出)
賣藥稅法廢止法律案(政府提出)
骨牌稅法中改正法律案(政府提出)
清涼飲料稅法案(政府提出)
大正九年法律第五十一號中改正法律案(朝鮮ニ移出スル物品ノ內國稅免除ニ關スル件)(政府提出)
地方稅ニ關スル法律案(政府提出)
明治四十二年法律第七號廢止法律案(國債ノ利子所得稅免除ニ關スル件)(政府提出)
市町村義務教育費國庫負擔法中改正法律案(床次竹二郎君外二十三名提出)

大正九年法律第五十一號中改正法律案(朝鮮ニ移出スル物品ノ內國稅免除ニ關スル件)(政府提出)
地方稅ニ關スル法律案(政府提出)
明治四十二年法律第七號廢止法律案(國債ノ利子所得稅免除ニ關スル件)(政府提出)
市町村義務教育費國庫負擔法中改正法律案(床次竹二郎君外二十三名提出)
市町村稅地租法案(山本悌二郎君外十三名提出)
市町村稅地租法ノ施行ニ關スル法律案(山本悌二郎君外十三名提出)
地租條例中改正法律案(床次竹二郎君外二十三名提出)
所得稅法中改正法律案(床次竹二郎君外二十三名提出)
大正九年法律第十二號中改正法律案(所得稅法ノ施行ニ關スル件)(政府提出)

小委員會會議錄(速記)第四回

(所得稅法ノ施行ニ關スル件)(床次竹二郎君外二十三名提出)

明治四十二年法律第七號廢止法律案(國債ノ利子所得稅免除ニ關スル件)(床次竹二郎君外二十三名提出)

市町村義務教育費國庫負擔法中改正法律案(床次竹二郎君外二十三名提出)

出)

○元田委員長 所得稅法中改正法律案

外二十七件ノ小委員會ヲ開會致シマ

ス、本小委員會ハ曩ニ開會ヲ致シタ上

ニ、成ベク周到ナル意見ノ交換ヲ必要

ト致シマシテ、數回會合致シタノデア

リマス、而シテ大體御意見ノ在ル所モ

分ッテ居ルヤウニナッタノデアリマス

ケレドモ、正式ニ會議ノ上ニ於テ爲スコ

トヲ必要ト認メマシテ、本日ハ公開ノ

上ニ速記ヲ付シテ會議ヲ開クコトニ致

シマシタ、ドウゾ其御積リデ御發議等

ハ願ヒタツ存ジマス、其前ニ小委員會ノ意見交換中ニ、今回ノ政府ノ整理案ニ付キマシテハ、地租委譲問題、自作農ノ田畑免稅問題及ビ教育費國庫負擔ノ増加、此三點ガ最モ論議ノ中心トナツテ居ルト委員長ハ心得マス、先ヅ之ニ付テ意見ヲ交換スルコトニナツタ次第デアリマスガ、其中政府ノ意見ヲ徵シナケレバナラヌコトニナツテ、政府トモ交渉致シテ見タ結果、政友本黨ノ提出ニナツテ居ル所ノ自作農ニ對スル免稅、大體此趣旨ガ採用サレテ政府案ヲ修正サレテモ差支ナイマデニ運シタト信ジテ居リマス、ソレカラ教育費國庫負擔ノ増額モ八千萬圓ト云フ金高ニ付テハ政府モ同意ヲ表セラレルコトト信ジマス、唯其中一千萬圓ダケニ付テハ十五年度ニ於テ之ヲ支出スルト云フコトノ困難ノ事情ヲ述ベラレテ居ッタノデアリマス、教育費國庫負擔ノ増額ノ問題ハ八千萬圓ノ金ノ支出ハ認メラレタ、其中ノ一千萬圓——十五年度ニ於テ支出シヤウト云フ金ハ、地租一分減ヲ見合セテ、其金ヲ財源トシテ向ケルト云フコトノ意思ノ在ルコトモ政府ハ認メマシタ、是等ハ唯交渉中ノ事デアリマスカラ、本日ノ協議會ニ於テ改メテ政府ヲ代表セラレタル大藏大臣ヨリ、國務大臣トシテ此點ニ付テ特ニ御意見ヲ承リタイト存ジマス、斯様ナ順序ニ致シテ諸君御異存アリマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○元田委員長 然ラバ此際ニ自作農免稅ト云フ點ニ關係シマシテ政府ノ聲明ヲ煩シマス——更ニ改メマスガ政府ハ修正案ノ決マラヌ中ニ意見ヲ述ベルコトハ、順序上ムヅカシイト云フコトデアリマスカラ、便宜ノ爲メ、小川サン貴方カラ修正案ヲ御出シ下サルコトヲ願ヒマス

○町田委員 便宜ノ爲ニ協議會ニ於テ一致點ヲ見出シタ結果ヲ委員長カラ一應御報告ニナツテ、ソレニ對スル政府ノ同意不同意ヲ徵シマシタ方ガ便宜デアルト思ヒマス、委員長カラ協議會ニ於テ一致點ヲ見出シタ簡條ヲ御報告下スツタ方ガ宜シカラウト思ヒマス

○元田委員長 左様致シマセウ、然ラバ町田君ノ御意見ノ通りニ致シマシテ、御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○元田委員長 左様ニナリマスレバ私ハ委員長トシテ報告致サナケレバナラヌデアリマスガ、委員ノ中、小川君ガ最モ數字其他ニ詳シイト思ヒマスカラ一致點ト認メラレタ點ヲ小川君ヨリ一ツ御報告願ヒタイ

○小川委員 ソレデハ便宜上私ヨリ小委員會、懇談會ニ於キマシテ一致シマシタ點ヲ極ク簡單ニ報告致シマス、先ヅ第一番ニ委員長モ御話ニナリマシタ通り、自作農免稅ニ關スルコト、市町村義務教育費國庫負擔金ノ増額ニ付テ協

議ヲ進メタノデアリマス、第一番ノ此自作農免稅ニ付キマシテハ、政友本黨ノ提案ノ趣旨ヲ大體認メラレタノデアリマス、政府案モ自作農免稅ノ趣旨デアルト云フコトデアリマスカラ、之ヲ如何ニ法文ニ現ハスカト云フ立法技術ノ問題ニ移リ、裏ノ方カラ之ヲ謳ツタ方ガ宜イト云フ風ニ進シテ參ツタノデアリマス、ソコデ形式上政府案ヲ修正スルト云フコトニ致シタノデアリマス、即チ政府案ノ地租條例中改正法律案第十三條ノ二「前條ノ規定ニ依リ地租ヲ納ムベキ者(法人ヲ除ク)ノ同一市町村

租一分減ヲ見合セテ、之ヲ財源トシテ大正十五年度ニ於テハ市町村義務教育費國庫負擔金額ヲ七千萬圓トスルト云フコトニ致シ、大正十六年度以降財政ノ餘裕ヲ生ズルニ至ツタトキヲ俟テ、他ノ緊急施設ト共ニ政府ガ考慮シテ八千萬圓トスル、斯ウ云フヤウニ協議ガ進シテ參ツタノデアリマス、此點ニ關シマシテ政府ノ意嚮ヲ確メマシタ所ガ、政府ハ左ノ如キ聲明ヲサレマシタ、即チ市町村義務教育費國庫負擔金額ヲ八千萬圓トスルコトニ同意ヲ表ス、但シ大正十五年度ニ於テハ之ヲ七千萬圓トシ

内ニ於ケル田畑地價ノ合計金額其同居家族ノ分ト合算シ二百圓未滿ナルトキハ其ノ田畑ノ地租ヲ徵收セス但シ其ノ住所地以外ノ市町村ニ於ケル田畑ニ付テハ此ノ限ニ在ラス」トアルノヲ改メマシテ「前條ノ規定ニ依リ地租ヲ納ムベキ者(法人ヲ除ク)ノ住所市町村及隣接市町村ニ於ケル田畑地價ノ合計金額其ノ同居家族ノ分ト合算シ二百圓未滿ナルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ田畑ノ地租ヲ徵收セス但シ小作ニ附シタル田畑ニ付テハ此ノ限ニ在ラス」トスルノデアアル、此「小作ニ附シタル田畑ニ付テハ此ノ限ニ在ラス」ト云フコトデ自作農ヲ免稅スルト云フコトヲ明カニシヤウトシタノデアリマス、第二ノ點、市町村義務教育費國庫負擔金額ニ付テモ、本黨案ノ精神ヲ認メマシテ八千萬圓トスルコトニ協議シタ、先ヅ地

殘リ一千萬圓ハ大正十六年度以降財政ノ餘裕ヲ生ズルニ至リタルトキ他ノ緊急施設ト共ニ篤ト考慮スベシ、大正十五年度ノ一千萬圓ノ増額ハ地租一分減ノ見合セニ依テ生ズベキ金額ニ剩餘金ヲ加ヘタルモノヲ以テ財源トシ、地租條例中改正法律案竝ニ市町村義務教育費國庫負擔法中改正法律案ガ貴衆兩院ヲ通過スルヲ俟テ追加豫算ヲ提出スルト云フコトヲ聲明セラレタノデアリマス、ソレデ此小委員會ノ意見竝ニ政府ノ聲明ニ基キマシテ、政府案タル地租條例中改正法律案第一條ノ改正規定、五「田畑地價百分ノ三箇五」ニ田畑地價百分ノ三箇「ニ」田畑地價百分ノ二箇五」ニ改メルトアルノヲ全部削除シタノデアリマス、又本黨ノ提案ニア

リマス所ノ市町村義務教育費國庫負擔

法中改正法律案ノ中「四千萬圓ヲ八千
萬圓ニ改ム」トアリマスノヲ「四千萬圓
ヲ七千萬圓ニ改ム」ト云フヤウニ修正
スルノデアリマス、是ハ大綱ニ關スル
協議ニ基キマシテノ法律案ノ修正デア
リマス、此大綱ガ定マリマシタニ依テ
他ノ法律案ハ大體政府案ヲ認メルコト
ニナツタノデアリマス、即チ所得稅法中
改正法律案、大正九年法律第十二條中
改正法律案、明治三十七年法律第十二
號中改正法律案、營業稅法廢止法律案、
營業收益稅法案、資本利子稅法案、相續
稅法中改正法律案、通行稅法廢止法律
案、酒造稅法中改正法律案、酒精及酒
精含有飲料稅法中改正法律案、麥酒稅
法中改正法律案、醬油稅則廢止法律案、
自家用醬油稅法廢止法律案、織物消費
稅法中改正法律案、賣藥稅法廢止法律
案、骨牌稅法中改正法律案、清涼飲料稅
法案、大正九年法律第五十一號中改正
法律案、是等國稅ニ關スル法案ハ全部原
案ノ通りニ決スルコトニナリマシタ、是
ニ付テ多少修正意見ガアリマシタケレ
ドモ、終ニ全部之ヲ否決スルコトニナ
リマシタ、尙多少ノ希望モアリマシタ、
殊ニ賣藥稅法ニ付テハ——賣藥稅ノ廢
止ニ對シテハ賣藥法ノ改正ヲ行ッテ國
民保健上遺憾ナキヲ期スベシト云フヤ
ウナ希望モアリマシテ、政府モ之ヲ諒
トセラレマシタ、次ニ地方稅ニ關スル
法律案デアリマスガ、是ハ地方稅ニ關
スル法律案ハ大體原案ヲ認メルコトニ

ナリマシタ、是ニ關シテモ多少ノ希望
ガアリマシタ、ソレハ市町村義務教育
費國庫負擔金ガ七千萬圓ニナリマシテ
地方ニ配分セラレマス、然ルニ他方ニ
ハ家屋稅ノヤウナ新稅モ起ッテ參リマ
スノデ、家屋稅ノ輕減其他戶數割其他
國稅府縣稅附加稅ノ輕減ヲ圖ル様考ヘ
テ頂キタイヤウナ希望ガアリマシタ、
最後ニ明治四十一年法律第三十七號中
改正法律案（地方稅制限ニ關スル件）ノ
審議ニ移リ之ガ修正ヲ行フコトニナッ
タノデアリマス、第一點ハ地租一分減
ヲ見合ハスト云フコトニ依テ附加稅率
ニ相違ヲ生ジマスカラシテ其第一條中
ノ改正規定ヲ全部削除スルコトニシタ
ノデアリマス、ソレト同時ニ附則ノ末
項モ必要ナキモノト見マシテ之ヲ削除
シタノデアリマス、ソレカラ第二點ハ
特別委員會デ問題ニナッテ居リマシタ
營業收益稅額カラ、資本利子稅額ヲ控
除スル爲ニ、地方稅附加稅ヲ課スルコ
トガ出來ナイヤウナ場合ガ生ズルノデ
修正ヲ要スル件——是ハ大口君ガ指摘
シタ點デアリマス、次ニ第一種所得稅
額カラ第二種所得稅額ヲ控除スル爲
ニ、地方稅附加稅ヲ課スルコトガ出來
ナイヤウナ場合ガ起ッテ來ルコトニ對
シテ修正ヲ要スル件——是ハ私ガ指摘
シタ點デアリマス、之ニ付キマシテド
ウ云フ風ニ修正スルカト云フコトニナ
リマシタ、政府當局者ノ答ヘラレタ様
ニ、特別稅ヲ課スルコト云フモ一案デア

リマスケレドモ、ソレヨリモ寧ロ營業
收益稅ヨリ資本利子稅ヲ控除シナイデ
附加稅ヲ課シ、第一種所得稅額ヨリ第
二種所得稅額ヲ控除シナイデ附加稅ヲ
課スルコト云フノガ更ニ妥當デアルト考
ヘマシテ、サウ云フ方針デ修正ヲシタ
ノデアリマス、ソコデ法文ハ斯ウ云フ
風ニ措ヘタノデアリマス、此地方稅制
限ニ關スル法律中改正法律案ノ第二條
第二項ニ左ノ一項ヲ追加シ「營業收益
稅附加稅ノ賦課ニ付テハ營業收益稅法
第十條第二項ノ規定ニ依リ資本利子稅
額ノ控除ヲ爲ササルモノヲ以テ營業收
益稅額ト看做ス」ト云フ規定ヲ加ヘル
ノデアリマス、同ジヤウニ第一種所得
稅ニ關シテハ此地方稅制限ニ關スル法
律中改正法律案第三條第一項ノ規定中
ノ第四項ニ次ノ一項ヲ加ヘルノデアリマ
ス、即チ「所得稅附加稅ノ賦課ニ付テハ
所得稅法第二十一條第二項ノ規定ニ依
リ第二種ノ所得稅額ノ控除ヲ爲ササルモ
ノヲ以テ第一種ノ所得稅額ト看做ス」
——ト云フ一項ノ追加ヲナスノデアリ
マス、此修正ノ結果營業收益稅附加稅
率ニ更ニ修正ヲスル必要ガアリマシ
テ、第二條中「營業收益稅百分ノ四十
三」トアルノヲ「百分ノ四十一」ト改メ
テ、百分ノ二程ヲ減ズルノデアリマス、
「營業收益稅百分ノ六十三」トアルノヲ
「百分ノ六十」ト改メルノデアリマス、
ソレカラ最後ニ此ノ附則ニ付キマシテ
ハ改正案ハ「本法ハ大正十五年度分ヨ

リ之ヲ適用ス」ト云フコトデ原則ヲ揭
ゲ、但シ第二條及第三條ノ改正規定ハ
大正十六年度分ヨリ之ヲ適用ス」トシテ
アリマスガ、之ヲ改メマシテ「本法ハ大
正十六年度分ヨリ之ヲ適用ス但シ第三
條第一項ノ改正規定中第四項ノ規定及
附則第二項ノ規定ハ大正十五年度分ヨ
リ之ヲ適用ス」ト改メタノデアリマス、
之ガ大體一致シマシタ修正ノ箇條デ
アリマス、ソレデ政友會ノ提出ニ係リ
マス所ノ市町村地租法案並市町村地租
法ニ關スル施行法律案ハ前ニ申シマシ
タ政府案並ニ修正案ト相容レザルモノ
アリト認メマシテ、否決スルコトニナッ
タノデアリマス政友本黨ノ案ニ付キマ
シテハ地租條例中改正法律案、市町村
義務教育費國庫負擔法ハ既ニ述ベマシ
タ、殘リマス所ハ所得稅法中改正法律
案、大正九年法律第十二號中改正法律
案、明治四十二年法律第七號廢止法律
案デアリマスガ、以上ノ一致シタ意見
ニ依リマシテ、此案ハ自然ニ消滅スル
コトニナリマス、此等ノ諸法案ハ主ト
シテ第二種所得ヲ第三種所得ニ綜合課
稅スルコトヲ趣旨トシテ立案シタモノ
デアリマスガ、政府モ第二種所得ヲ第
三種所得ニ綜合課稅スルコトガ理論上
正シイト認メルガ、唯現在ハ徵稅技術
上困難ナルガ爲ニ之ニ反對スルノデア
ルカラ、將來調査研究シテ徵稅技術上
ノ困難ヲ排除スルコトニ努メルト云フ
コトヲ聲明サレマシタ、以上大體御報

告致シマス

○三輪委員 只今此案ノ懇談會ニ於ケル顛末ヲ委員長ニ代ッテ小川委員ヨリ御報告ニナリマシタガ、其中政府ノ懇談會ニ於テ述べラレタル事モ茲ニ御報告ニナリマシタデ、ソレデ政府ノ御答辯トシテハ其通りデアルト云ヘバ宜イヤウナモノデハアルガ、實ハ是ハ大事ノ問題デアリマスルカラシテ、願ハクハ重複ノ嫌ハアリト雖モ其重要點ニ付テハ同ジ言葉ヲ鸚鵡返シノヤウニハ聞エマスルガ、政府ニ於テ確乎ト此處ニ御聲明アランコトヲ望ミマス

○元田委員長 委員長モ左様ニ取計ハウト思ッテ居リマスガ、小川サンノ今ノ報告中ニ政友本黨ノ提案シタル所講自作農ノ田畑免稅ノ法案中ノ御報告ガ少シ不十分ニナッテ居ル所ガアリハセヌカト思フノデ、一寸御尋致シマスガ……

○小川委員 一寸委員長ヨリ補足シテ戴キタイデス

○元田委員長 第二項第四項ニ互テ居ル……

○小川委員 永小作權ノコトニ付キマシテハ、後デ政府ノ御意嚮ヲ承リタイト思ッテ居リマシタノデ省キマシタガ、今日マデノ協議デハ、本黨ノ地租條例中改正法律案ノ第十三條ノ二ノ三項ニ「本法施行前ノ永小作權者ニシテ地租ヲ負擔スル者ハ第一項規定ノ適用ニ付テハ之ヲ所有者ト看做ス」ト云フコトガ書イテアリマス、即チ永小作權者デ

地租ヲ負擔シテ居ルモノハ、自作農ト同ジヤウニ見テ免稅スルト云フ趣旨デアリマス、所ガ政府當局者モ小委員會ニ於キマシテ、大體其趣旨ニ賛成スルト云フコトデアリマシタ、唯立法技術上之ヲドウ云フヤウニ言ヒ現ハスカト云フコトニナッタノデアリマス、色々政府ニ於テモ御研究ニナリマシタガ、之ヲ法文ニ言ヒ現ハスコトニ付テ困難ナノデ、單行法トシテ之ヲ提出シテハ如何ト云フコトニナッタノデアリマスガ、其單行法……

○三輪委員 委員長ニ一寸伺ヒタイノデスガ、私ハ實ハ希望ニ付テ述べタイコトガアリマスガ、ソレヲ此小委員會ノ此場合ニ於テ述べタガ宜カラウカ、唯委員總會ニシタガ宜カラウカ、斯ウ云フコトダケヲ伺ヒマス

○元田委員長 ソレハ委員長ノ考デハ折角懇談會マデ盡サレタコトデアリマスカラ、御希望ガアルナラ此處デ御述べ下サツタガ宜カラウト思フ、ソレデ委員ノ本會ニ移リマシタトキニハ、懇談ヲシタ諸君ハ其結果ニ付テ、ヨク御服從ノ出來ヌモノハ格別、然ラザレバ寧ロ報告ニ對スル辯明ノ地位ニ御立チ下サルコトヲ切ニ望ンデ置キマス

○三輪委員 ソレデハ此席デ伺ヒラ致シマス、私ハ懇談會ニ於テモ大體ハ申述べタノデアリマスガ、其時ニハ政府ノ當局者ハ御出席ノナイ場合デアッテ、自分モ亦懇談會ニハ加ハッテ居リナガラ、尙ホ茲ニ希望ヲ申述ベントスルノハ、實ニ是ハ重大ナル問題ト心得テ居ル爲ニ、之ヲ忘レントスルモ忘レルコトガ出來ナイ、其爲ニ私ハ時間ヲ成ベク早ク切上ゲナケレバナラヌコトトハ知リナガラモ、發言ヲ求メタノデゴザリマス、其點ハ色々アリマスガ、二點ニ止メテ置キマス、第一ハ、曩ニ私、質問ヲ致シ、政府ノ答辯ヲ得タ問題、即チ今同ノ政府ヨリモ提案サレ、本黨ヨリモ提案致シマシタ地租免稅點ノ問題デアリマスルガ、免稅ヲ地價ノミニ因リ法

「異議ナシ」異議ナシト呼フ者アリ

定地價二百圓ヲ其準トサレタコトハ、政府自ラモ是ハ公平ヲ缺クト云フコトハ御聲明ニナッテ居ルノデアルカラシテ、其點ニ付テハ多ク述べマセヌガ、唯茲ニ政府ハソレヲ不當ト認メナガラモ、是ガ適當ニ法律ヲ制定スルコトガ出來ヌト云フ御趣旨ハ、要スルニ立法技術ノ上ニ於テ爲シ能ハヌト、斯ウ云フ御趣旨ニ承ッタノデゴザイマス、私思フニ法律ハ常識ノ結晶デアッテ、常識上吾ガ之ヲ爲シ得ルト認ムルト雖モ、當局者之ヲ爲シ能ハザルト云フ以上ハ、此上爭ッテモ致方ナイガ、既ニ法定地價ノ不公平ナルコトハ、比較的重キ負擔ヲ被ッテ居ル地方ニ於テハ、五十年ノ長キニ互テ政府ニ對スル怨嗟ノ聲ガ高マッテ居ルノデゴザイマス、幸ニ現政府ハ負擔ノ公平ヲ圖ルコトヲ標榜サレテ居ッテ、茲ニ一分タリトモ改正ヲサレル此機會ニ臨ンデ、不公平ノ儘ニ此法案ヲ制定サレルト云フコトハ、返ス……

モ私ハ遺憾ニ存スルノデアル、政府ハ大正十七年ニ賃賃價格ニ改正スルト云フコトヲ御聲明ニナッテ居ルガ、其間二箇年デアアル、又之ヲ數字ニ積レバ少額ノモノデアアルガ、斯カル不當ナル事ヲ知リツツモ、唯稅務官ノ徵稅ノ便否ノミニ重キヲ置カレテ、不公平ヲ改メテ均衡ヲ保ツト云フ上ニ重キヲ置カレ、又其遁辭トシテ、立法ノ技術上、出來ナイト言ハレルコトハ、ドウシテモ私ハ不滿デアアル、ナレドモ事茲ニ至ッタ以上

ハ私ハ忍ビマス、國家政策大局ノ上ヨリ視テ斯カル事ノ爲ニ大波瀾ヲ惹起スルコトヲ恐レテ、私ハ忍ビマスガ、諺ニ謂フ如ク一度アルコトハ二度アル、又二度アルコトハ三度アルト申シマスカラシテ、既ニ第一回ノ五十年前以前ニ斯カル不公平ナル法定地價ノ定タト云フノハ、當時廟堂ニ立ツ大官ガ、明治維新ニ勳功ノアル薩長土ノ人ミガ、其政權ヲ握ツテ居タ爲メデアル、今全國的ノ地價表ヲ見マスルト麗兒島縣若クハ山口縣、或ハ高知縣ノ如キハ、比較的安クナツテ居ルノデアル、幸ニ今日ノ此當局ニ立ツテ居ラレル高知縣出身ノ濱口サン、若ハ鹿兒島縣出身ノ政友本黨總裁、床次サン、或ハ山口縣出身ノ政友會總裁田中サン、ノ如キハ妙ナ因縁デ、何レモ今日ノ大政治家デアル、矢張五十年前ノ橫暴ヲ極メタ各縣出身ノ人ミデアルカラシテ、今回コソ各位ノ先輩ノ橫暴ヲ匡スベキ態度ヲ採ラレルモノト期待致シテ居タニモ拘ラズ、遂ニ法定ノ技術上出來ナイト云フ一事デ、今度ノ二回目ニ改正ヲ試ミラレヌノハ、洵ニ今申ス如ク遺憾ニ堪ヘナイノデア

ルガ、茲ニ希望スル點ハ大正十七年マデ現内閣ガ持續サレルヤ否ヤ、是ハ別問題ト致シマシテ、兎ニ角政府當局ノ御聲明ニ依レバ、賃賃價格ノ標準ナルモノハ、總額ノ上ニ於テ、之ヲ超過セヌ範圍内ニ於テ改正スルト云フ御言葉デアッタカラシテ、之ヲ言換ヘルト全國的總額ノ法定地價ヨリ納稅義務總額ヲ多カラシメヌト云フ意味デハアルケレドモ又見ヤウニ依テハ其地方々々毎ニ賃賃價格ヲ定メル當時ノ納稅額ヨリ超過サセヌコト云フ意味ニモ誤解ヲ招キ易イカラ、此點ハ御注意下サツテ即チ不公平ガ一度アリ二度アリ、又十七年ニ於テ三回目ニモ不公平ヲ累ネラレヌヤウニ、特ニ御注意ヲ願フテ其場合ニハ公平ニ定メラレンコトヲ希望ヲ致シテ置クノデゴザイマス、之ガ第一點ノ希望デゴザイマス、第二ニハ酒造稅ノ一件デ

○元田委員 一寸要點ガ……
○三輪委員 私ハ涙ヲ吞ンデ我慢ヲシマシタガ……
○元田委員長 藩閥ヤ何カノ者ガ勝手ナ事ヲシテ不公平ナ地價ニナツテ居ルカラ、之ヲ今度改正シテ十分公平ニナルヤウニ努メヨト云フコトニ結局ナルノデアリマス
○三輪委員(續) 第二ノ希望トシテ述ベテ置クノハ、是モ案ニハ服從致シマスケレドモ、酒造稅ノ課稅率ノ問題デゴザイマス、金殿玉樓ニ住ミ或ハ藝者等ヲ侍ラシ、飲ンデ居ル酒ト、勞働階級ノ者ガ勞苦ヲ慰ムル爲ニ飲ム下等ノ酒ト如何ニ考ヘテモ之ヲ同一ノ率ヲ以テ課セラレルト云フコトハ、社會政策トシテ可ナラザルコトト思ウテ居ル、是モ政府ハ同様ニ矢張立法技術ノ上ニ於テ困難ナリト云フコトヲ楯トシテ、適當ナル法ヲ制定サレヌヲ遺憾トスルノデアリマスガ、是ハドウカ政府ニ於テ篤ト御研究ノ上ニ或ル機會ニ於テ公平ニ改正セラレンコトヲ希望致シテ置キマス、御注意ガアリマスルデ、此二點ヲ申上ゲテ置キマシテ止メマス
○元田委員長 一通リノ御報告ガアリ特ニ希望ヲ述ベナケレバナラヌト云フ三輪君ノ御希望モゴザイマシタ、之カラノ進行デゴザイマスガ、先ヅ重要法案ニ付テ——何レモ重要法案デゴザイマスケレドモ、吾ミガ正式ニ議事ヲ決メルノニハ、政府ノ聲明ヲ待タナケレバ先ニ進マレヌ問題カラ第一ニ政府ノ意見ヲ徵シタイト思ヒマス、先刻報告サレタ中デ地租條例中改正法律案第一項二項ヲ削除致シ、「第十三條ノ二」トアリマスル所ヲ小川君報告ノ通り修正スルコト、其中永小作ニ關スルコトハ只今御答辯ガアレバ結構デアリマスガ、御答辯ガ、出來ナケレバ先ヅ以テ是ハ後刻ト致シマシテ、之ニ付テ政府ノ聲明ヲ一ツ承リタイ
○濱口國務大臣 只今小川君カラ御報告ガアリマシタ、此小委員會ニ於ケル懇談會席上ノ小委員全員ノ一致トシレニ依ル所ノ修正ノ御意見デアリマス、只今委員長カラソレニ對シテ政府ノ聲明ヲ求メラレマシタ、私ハ茲ニ政府ノ所見ヲ申上ゲマス、只今小委員會デ懇談會ニ於テ一致ヲ致シマシタ政府案ニ對スル修正案、之ガ修正案トナツテ衆議

院ニ現ハレ、衆議院ヲ通過シ又貴族院ヲ通過シタトキニ於テハ、政府ハ此修正案ニ同意ヲ致シマス
○元田委員長 衆議院ダケデ御同意ハマダムヅカシウゴザイマス
○増田委員 今地租ダケノ御聲明ニナリマシタガ、義務教育ニ付テノ御聲明ヲ願ヒタイモノデス
○元田委員長 報告ハ皆アリマス、今ノハ地租條例ニ付テノ修正案、第二ニ教育費國庫負擔金ノ増額ニ關スル本黨提出案デアリマス、八千萬圓、斯ウ云フ趣旨ニ對シテハ同意ヲ表サレ、唯其金ノ内一千万圓ハ追加豫算デ御出シナリ、アトノ一千万圓ハ十六年度以降ニ於テ他ノ緊急ナルモノト共ニ豫算ニ——財源ニ餘裕ガ出タトキニ篤ト考慮スルト云フ聲明ガ小委員會デアッタヤウニ記憶致シマス、之ニ付テ改テ政府ノ聲明ヲ願ヒマス
○濱口大藏大臣 政友本黨ノ御提案ニナツテ居リマス所ノ「國庫負擔金額八千萬圓ヲ下サルモノトス」トアルヲ小委員會ニ於テ七千萬圓ト改ムルコトニ一致ヲサレタト云フコトヲ承ツテ居リマス、此問題ニ對スル政府ノ所見ヲ申上ゲマス、小委員會ニ於テ懇談會デ滿場一致ヲ以テ御決定ニナリマシタ此七千萬圓ヲ下サザルモノトスルコト、斯ウ云フ法律案ガ出マシテ、ソレガ貴衆兩院ヲ通過致シマスレバ、是亦政府ハ同意ヲスル積リデアリマス、是ハ法律

案ニ對スル政府ノ所見ヲ申上ゲタノデアリマス、政友本黨ノ提案ニ係リマス所ノ義務教育費ノ國庫負擔額ヲ八千萬圓ニ致シタイト云フ其事柄ニ付キマシテハ、政府ハ同意ヲ表スル者デアリマス、而シテ十五年度ニ於テハ修正ノ結果トシテ七千萬圓ニナサルト云フ事デアリマス、之ヲ七千萬圓ニスルニ付キマシテハ、政府ノ現在ノ財政計畫ニ依レバ、財源ニ不足ヲ生ジマス、然ルニ政府ノ提出ニ係リマス所ノ地租條例中改正法律案、ソレニ對スル此委員會ノ御修正ガ成立ヲ致シマシテ、貴衆兩院ヲ通ツタトキニ於テハ、地租一分減ト云フコトガ見合ハサレル結果ニナリマス、其時ニハ約一千萬圓ニ近イ所ノ財源ガ其點カラ生レマス、ソコデ一千萬圓ニ近イ所ノ金額ニ、少額ノ剩餘金ヲ加フレバ一千萬圓ノ恒久財源ヲ得ルコトガ出來ルノデアリマス、此財源ヲ以テ法律案ガ貴衆兩院ヲ通過シタトキニ於テ、追加豫算ヲ提出致シマシテ、國庫ノ負擔額ヲ七千萬圓ニスルト云フ考デアリマス、サウ致シマスルト、八千萬圓ニ對シテ尙ホ一千萬圓ノ不足ヲ生ジマス、其殘リマシタ一千萬圓ニ付テハ、大正十六年度以降財政ニ餘裕ヲ生ズルニ至リマシタトキハ、他ノ緊急ナル施設ト共ニ、篤ト考慮致シマス考デアリマス、之ヲ聲明シテ置キマス

○元田委員長 只今政府ヲ代表シテ大藏大臣ヨリ教育費國庫負擔増加ノ法律

案ニ對シ、又金額ノ内容ニ對シテノ聲明ガゴザイマシタ、其聲明中ニ、法律案ヲ七千萬圓トスルコトニ、小委員會ガ協定ガ成ツタ以上ハト云フ御言葉ガアリマシタ、私ノ記憶スル所デハ、少シク語弊ガアルヤウニ考ヘマスガ、政府ガ八千萬圓増加ト云フコトノ金額ニ對シテハ同意ヲ表スル、支出ノ方法ハ只今御聲明ガアリマシタガ、政府ガ御答ニナツテ、既ニ同意ヲ表セラレル以上ハ、今回八千萬圓ヲ直ニ實行サレルト云フコトハ困難デアルカラ、七千萬圓ヲ下ラザルモノトシテ、八千萬圓ニアラザル法律案ニスル、即チ八千萬圓トアルノヲ七千萬圓ト法文ノ修正ヲスルコトニ異議ナイト云フ事ニナツタ譯デアル、デドツチカラ言ッテモ同ジヤウナ結果ニナルカモ知レマセヌガ、全部ノ小委員ガ同意ヲシタト云フコトニ、七千萬圓ヲ下ラザルモノトシテ「八」ヲ「七」ニ改メマシテ、同意ヲシタノハ、八千萬圓ト云フ金額ニ付テハ政府モ同意ヲスル、斯ウ云フ聲明ヲ得テソコニ歸着シタ、此順序ニナラナケレバ、又ココニ議論ガ沸騰スルト思ヒマスカラ、委員長ノ記憶スル所ヲ聲明致シマス、皆サンモ其通りデアルト信ジマス

○三輪委員 其通りデアリマス
○濱口國務大臣 只今委員長ノ御話ハ十分諒解シナカッタノデアリマスガ、
○元田委員長 法律案ハ七千萬圓ヲ下

ラザルモノトスル、即チ八千萬圓トアルノヲ一千萬圓減シテ七千萬圓ト云フコトニナル、斯ウ決マツタ以上ハ之ニ同意ヲスルト云フ御話デアアル、ソレダケデハ七千萬圓ヲ下ラザルト云フ法案ニシテ宜シイト云フコトニ、提案者ガ同意シタコトガ盡キナイノデアリマスカラ、之ヲ補足シタ譯デアリマス、政府ノ意嚮ヲ承ハレバ八千萬圓ト云フ金額ニ付テハ同意ヲ表スルガ、其中ノ一千萬圓ハ地租一分減見合ノ修正案ガ通過シナケレバ財源ガナイ、ソレカラアトノ一千萬圓ハ後年度財政ニ餘裕ガ出來タトキ、斯ウ云フ事ニスル、既ニ同意ヲサレタ事デアレバ、今年ハ七千萬圓ニシテ「八」ヲ削ッテ七千萬圓ヲ下ラザルコトト修正シテ宜シイ、斯ウ云フ事デアル、是ダケハ委員側カラ申シテ置カナケレバ甚ダ違ヒマスカラ、私カラ改メテ補足シテ置キマス

○増田委員 私ハハッキリシテ置キタイト思ヒマスガ、斯ウ云フ風ニ諒解シテ宜イデスカ、義務教育費國庫負擔額ヲ八千萬圓トスルニ政府ハ同意スル、但シ十五年度ニ於テハ七千萬圓トシテ、他ノ一千萬圓ハ大正十六年度以降ニ於テ財政ニ餘裕ヲ生ズハニ至ルトキハ他ノ緊急ナル施設ト共ニ篤ト考慮スル、斯ウ云フ風ニ解釋シテ宜シイデスカ
○元田委員長 増田君ノ仰シヤル通りニ委員長モ心得マス

○濱口國務大臣 其通デス、實體論ハ其通り、ケレドモ委員長カラ初メ私ノ聲明ヲ求メラレタノハ、茲ニ一ツノ法律案ガ出來ヲ居ル、其法律案ニ對シテ小委員會デ修正ヲ加ヘラレントシテ居ル、即チ八千萬圓ト云フノヲ七千萬圓ニ改メラレルト云フコトデアリマスガ、七千萬圓ト云フ法律案ガ衆議院ニ出テ貴族院ニ出テ參リマシテ、ソレニ對スル政府ノ態度ヲ示シテ置ク必要ガアリマスカラ、ソレガ貴衆兩院ヲ通過シタトキニ於テハ政府ハ同意スル考デアルト云フコトヲ申上ゲテ、ソレカラ遡ッテ本體論ヲ先刻ノ聲明ニ於テ申シマシタ、此教育費ノ國庫負擔額ヲ八千萬圓トスルト云フコトニ對シテハ、其事柄ニ對シテハ同意ヲ表シマス、而シテ是ガ七千萬圓トナレバ、アト一千萬圓殘ル、其一千萬圓ニ付テハ十六年度以降財政ノ餘裕ヲ生ズルニ至リタルトキニ、他ノ緊急ナル施設ト共ニ篤ト考慮スルコトニ致シマス、此通りニ申シマシタ

○元田委員長 ソレデ政府ヨリ特ニ聲明ヲ煩スコトハ大方濟ミマシタカト思ヒマスガ、茲ニ御諮リヲ一寸シテ置クコトガアリマス、是ハ政府ニ言フ譯デハアリマセヌガ、政府側ニ居ル法曹家等ノ地租條例中改正法律案ノ法文デゴザイマス、能ク考ヘテ見タ所ガ、法文ノ體裁トシテハ少シ何ダ宜クナイヤウニ思フト云フコトデ、私ニ相談ガアリマシテ、成ベクナラバ立派ナ法文ニシ

タイト云フコトヲ申出ラレタノデゴザ
イマスガ、ソレデ私モ篤ト讀ンデ見タ
所ガ、ドウモ後ノ方ガ宜クハナイカト
思ハレマスカラ御諮リ致シマス、第十
三條ノ二、前條ノ規定ニ依リ地租ヲ納
ムヘキ者(法人ヲ除ク)ノ住所地ト「ゴザ
イマス、ソコヲ」ノ田畑ニシテ其住所
地「ト斯ウ言ッタ方ガ文章ヲ成シハセヌ
カ、納ムヘキ者ノ住所地市町村及其ノ
地内ニ於ケル田畑地價ノ合計」ト云フ
ヨリハ田畑ヲ上ニ上ゲタ方ガ宜クハナ
イカ……ソレデハ只今御諮リシマシタ
ガ、是ハサウ云フ注意ガアッダカラ念ノ
爲ニ申シマシタガ、委員ノ諸君ガ此處
マデ御出ニナリマシテ、矢張前ノ通り
ニ据置イタ方ガ宜シイト云フコトデア
リマスカラ、委員長ハ取消シマス、ソレ
カラ次ハマダ聲明ガ十分ニナッテ居リ
マセヌノガ、地租條例中ノ永小作權ニ
關スル點デアリマス、是ハ或地方デ天
下一般デモナイコトデアリマス、政府
ハ地租條例中ノ本黨ノ改正案ノ中、永
小作權ニ關係致シマシテハ、趣旨ハ認
メルガ立法ノ技術上ニ關係シタコトハ
考慮サシテ吳レト、斯ウ云フコトニナッ
テ居リマス、其考慮シテ居ルノゴドウ
云フ考慮ニ落着イタカト云フコトヲ聽
カナケレバ、小委員會ハ結バレヌト思
ヒマス

○黒田政府委員 其點ニ付テハ尙ホ政
究致シテ居リマス

○元田委員長 攻究サレマシテモ、小

委員會ヲ閉ヂナケレバナリマセヌガ、
單行法デ之ヲ提案スルノモ一方法デア
ラウカト委員長ハ考ヘル、全般ニ涉ラ
ヌノデアアルカラ、其邊ノコトニシテ、全
部ニ付テ調査シテキラッシャルデセウ
ガ、若シ單行法デ出スガ適當ナリト、小
委員會ガ認メテ提案スル場合ニナッタ
ラ、是ハ確定自由ト云フ御意見デゴザ
イマセウカ

○濱口國務大臣 只今ノ如キ場合ニ於
キマシテ、單行法トシテ議員カラ提案
サレマシタ場合ニ於テ、ソレガ適當ノ
案ト考ヘテ、而シテ貴衆兩院ヲ通過致
シマスナラバ、是亦政府ニ於テ同意ス
ル考デアリマス

○元田委員長 更ニ御尋シマスガ、此
案ニシテ今日通過シタナラバ、如何ナ
ル政府ト雖モ是ヲ實行シナケレバナラ
ヌコトハ當然ノ事デアリマスガ、現ニ
茲ニ提案ニナッテ居リマスノハ、本黨提
案ノ第二項デアリマスガ、此字ノ書キ
方ガモウ少シ立法技術上アリハセヌ
カ、又茲ニ之ヲ定ムルガ宜イカ、單行法
ニスルガ宜イカト云フコトガ、御研究
中デアルト云フコトデアリマスガ、サ
ウスルト此立法ノ趣旨ト云フモノニハ
異存ハナイガ、之ヲ實際ノ法文トスル
コトニ付テ考慮シテ見タイト云フコト
デ、適當ノ案トハ餘リニ茫漠タル話デ
アル、此案ニ書イテル趣旨ニ外ナラヌ
以上ハ、單行法デ出シマシタラ如何デ
ゴザイマセウカ、更ニモウ一遍御尋シ

マス

○濱口國務大臣 更ニ申シマスガ、是
ハ委員長ノ御説ノ通り、事柄ノ大體ニ
付テハ政府ハ同意致シテ居リマス、唯
ソレヲ如何ニシテ法文ニ現ハスベキ
カト云フコトニ付テ、政府モ研究ヲ致
シテ居リマスガ、マダ適當ナル所ノ案
ヲ發見スルマデノ程度ニ達シテ居ナイ
ノデアリマス、ソレ故ニ此適當ノ案ガ
アッタナラバ、ト云フコトヲ申上ゲタ譯
デアリマス、大體ノ趣旨ニ於キマシテ、
是ハ小委員會ノ懇談會デモ申上ゲテ置
キマシタ通り、同意ヲ致シテ居リマス、
而シテ其事柄ハ一局部ノコトニ關係致
シタコトデアリマス、此地租條例中改
正法律案ニ出シマスヨリモ、單行法ト
シタ方ガ適當デアラウト云フ考ヲ大體
持ッテ居リマス、サウシテ此結論ニ至リ
マシテハ、是ハ他ノ法律ノ改正案ニ付
テ意見ヲ申シタト同様デ、兩院ヲ通過
シタ上ニ於テハ無論同意スル積リデア
リマス

○小川委員 ソレニ關シテノ決ハ、政
府ノ今ノ聲明モアリマスノデ、單行法
ヲ別ニ提出スルト云フ趣旨デ、本黨案
ノ第十三條ノ二ノ第三項ヲ削除スル、
サウシテ政府案ノ地租條例中改正法律
案ノ、第十三條ノ二ニソレヲ加ヘナイ
ト云フコトニシテ貫ヒタイノデアリマ
ス

○元田委員長 洵ニ政府ガ今日ニ至ル
マデ、立派ナ技術家ノ御揃ヒニ拘ラズ、

御提出ニナラヌデ遺憾ダケレドモ、未
ダ成案ヲ得ナイト云フコトデハ已ムヲ
得マセヌコトデアリマスガ、ソレニ引
摺ラレテ委員會ヲ遷延スル譯ニハ參リ
マセヌ、只今ノ小川君ノ發議ニ依ルヤ
ウニ致シ、此點ハ何處マデモ成案ヲ望
ムノデアアル、寧ロ此多數ノ案ヲ早ク片
付ケテ貴族院ニ送リタイ、單行法トシ
テ出スニ付テ、政府モ尙ホ研究スル考
ガアルト思ヒマスカラ、吾々ノ方モ單
行法トシテ此議會ニ提出シテ通過ヲ圖
ルト云フ意味ニ於テ、此原案カラ削ル
ト申スカ、政府ノ地租條例中改正案ニ
加ヘヌト云フ、切離シテ置クト云フ意
味ニ於テ決定致スコトニ御異議アリマ
セヌカ

「異議ナシ」ト呼フモノアリ」
○元田委員長 ソレデハ左様ニ決定致
シマス

○三輪委員 私モ決定ニハ異議ハアリ
マセヌガ、私ハ尙ホ幾ラ時間ノ迫ッテ居
ル場合デモ一言述べタイノハ永小作ノ
一地方ノ特例ノ問題ニ對シテスラ、政
府ガ此頃十數日ニ互テ熱誠ニ御調査
下サッタコトハ多トスルノデアアルガ、私
ガ先刻希望ヲ述べタガ、其影響スル者
ハ自作農家ノ半數ハ利害關係ノアル大
問題デアアル、固ヨリ私ハ賃賃價格ニ依
テ改正スルト云フ、案其モノニハ未ダ
賛否ノ方針ハ定ッテナイノデアアルカラ
シテ、自分ノ意見ノ定ラヌニ先ンジ問
フ必要ハナイ、ト云フ御考ガアルカモ知

レマセヌガ、現政府ガ之ヲ行ハルル場
合ニハ、矢張サウ云フコトニ對シテハ、
精々注意ヲシテ公平ニヤルト云フコト
ノ御言明ヲ願ヒタイ、ドウカ是ハ半數
ノ自作農家ノ安危ニ關スル問題デア
ル、一言ダケデ宜イ、安心スルヤウナ御
答辯ヲ願ヒタイ

○元田委員長 ソレカラ地方稅ノ修正
ニ付キマシテ小川委員ヨリ報告ガゴザ
イマシタガ、御報告中ニ政府ニ報告シ
タノデハアリマセヌガ、大藏大臣モ御
列席ノ所デ先刻伺ッタノデアリマスガ、
其修正案ニハ御同意デゴザイマセウ
カ

○濱口國務大臣 政府ノ提案致シマシ
タ地方稅ニ付テノ法律、之ニ對スル小
委員會ノ御修正ニ付キマシテハ、是亦
國稅ニ對スル分ト同様デアリマス、貴
衆兩院ヲ通過シマスル上ハ政府ハ同意
スル考デアリマス

○元田委員長 大體モウ一通リ政府ノ
所見モ聞キマシタカラ、直ニ採決ニ移
テ宜イトハ考ヘマスガ、三輪君ノ御熱
心ナルト同様ニ、尙ホ他ニ小委員會ニ
於テ熱心ニ述ベラレタ御方モアルノデ
アリマスガ、此賣藥稅ニ付テ増田君カ
ラ御希望ガアルト云フコトデアリマス
○増田委員 賣藥稅廢止ニ付キマシ
テ、其結果トシテ賣藥業者ガ粗製濫造
其他ノ弊害ヲ受ケヤシナイカト云フコ
トヲ非常ニ憂慮シテ居リマスガ、今後
ハ印紙稅ヲ廢止サレル爲ニ取締ヲ嚴重

ニサレルヤウニト云フ希望ヲ持ッテ居
リマスガ、此希望ニ御同意下サイマス
カ、尙ホ申シマスガ印紙稅ガアル爲ニ
餘程注意スルガ、印紙稅ガナクナッ
タ爲ニ、餘程賣藥業者ガ其弊ヲ受ケヤシ
ナ
イカ、内務省ノ取締監督等ハ現在ヨリ
モ嚴重ニスル必要ガアルヤウニ認メル
ガ、之ニ御同意デアルカ否ヤ

○潮政府委員 只今ノ増田君ノ御希望
ニ對シマシテ、先日委員會ニ於キマシ
テモ御質問ガ出マシタ、當時當局ヨリ
御答モ致シテ居ッタ積リデアリマス、御
趣旨ノ在ル所ハ十分尊重致シマシテ、
適當ニ考慮ヲ加ヘルト云フコトニ御承
知ヲ願ヒマス

○濱口國務大臣 私ヨリモ御希望ニ對
シマシテ申上ゲテ置キマス、三點ノ御
希望ト私ハ承リマシタ、第一ハ小川君
ノ御希望デアリマスガ、所得稅ノ第二
種ヲ第三種ニ綜合スルト云フコトニ付
テハ、政府モ其理論上正當ナルコトヲ
認メテ居ルケレドモ、實行上困難デア
ルトシテ今日此改正ニハ反對シテ居ル
ガ、將來ニ向ッテ、若シ出來得ルナラバ
十分調査研究ヲ重ネテ、速ニ其理論ノ
徹底、實行上ノ便宜ト相矛盾ヲシナイ
ヤウニ、理論上徹底シ實行ニモ差支ナ
イト云フ方法ニ付テ、此上調査研究ヲ
重ネル意思アリヤ、斯ウ云フ意味ノ御
質問ト承リマシタ、無論政府ニ於キマ
シテモ理論ノ徹底ヲ希望スル次第デア
リマス、成べく速ニ其主義ノ貫徹スル

ヤウニ調査研究ヲ重ネルコトニ致シマ
ス、併シ其實行ハ私ノ考デハ中々近キ
將來ニ於テハ困難デハナイカト考ヘマ
スガ、十分ニ調査研究ヲ致シマス、ソレ
ニ付キマシテ三輪君ノ熱心ナル御希望
デアリマシタ、今日ノ地價ノ不公平デ
アルト云フコトハ、是ハ殆ド一人モ異
論ハナイト思ヒマス、其不公平ノ由ッ
テ來ル所ハ三輪君ノ御述ニナッタ通りデ
アルガ、私ガソレヲ承認致ス譯ニハ參
リマセヌガ、兎ニ角十數年前ニ極メマ
シタ法定地價ガ、今日ノ實際カラ考ヘ
テ公平ヲ得テ居ナイト云フ事實ハ明ニ
承認致シマス、ソレヲ承認スルガ故ニ
大正十七年度カラ賃賃價格ニ依テ地租
ヲ制定シタイト云フ考ヲ起シタ次第デ
アリマス、其調査ニ當リマシテハ三輪
君ノ御希望ノ通り、十分ニ公平ヲ保ツ
コトニ極力努力スル考デアルト云フコ
トヲ聲明シテ置キマス、ソレカラ酒造
稅ノ事ニ付テ從價稅ニスル方法ハナイ
カト云フ御希望デアリマス、此點ニ付
テハ數年來政府ハ研究致シテ居リマス
ガ、未ダ實行的ノ案ヲ發見スルニ至リ
マセヌ、然ラバ其調査研究ハ是デ打切
ルカト申シマス、サウデハナイ、尙ホ
引續イテ十分ニ調査研究ヲ致シマシ
テ、實行的ノ案ヲ得マシタナラバ、改メ
テ御協賛ヲ仰グコトニナラウト思ヒマ
ス、兎ニ角調査研究ヲ繼續致スト云フ
コトヲ申上ゲテ置キマス

○三輪委員 通行稅ノ事ニ付キマシテ

委員會ニモ屢質問應答ガアリマシタ
ガ、要スルニ通行稅ガ廢止サレタ結果
ハ、政府ノ御方針通りニ全ク通行者ニ
對シ此免稅ノ意味ノ適フヤウニ政府ニ
監督ヲ願ヒタイ、ドウモ當業者ハ減稅
ヲサレテモ、矢張多數ノ乘客ト云フモ
ノハ、アノ通行稅ヲ加ヘタモノガ當リ
前ノ賃銀ノ如ク心得テ居ルカラ、是レ
ニ乘ジテドウシテモ當業者ガ政府ノ方
針ノアル所ヲ行ハナイト思ハレル疑ガ
アルノデアルカラ、ドウカ此點ニハ政
府ノ社會政策主義ニ適フヤウニ、此廢
稅ノ實行後ニ於テ嚴重ニ取締ヲセラレ
ンコトヲ希望致シテ置キマス

○小川委員 モウ一ツ私ノ報告ニ補足
シタイ懇談會ノ議ニ上ッタ中デ、決定ト
ハ行カナカッタカ知レマセヌガ、多數ノ
意見ガソレニ傾イテ居ッタ思ヒマス
カラ、其中ノ希望ヲ一ツ補足シタイノ
デアリマス、沖繩縣ノ酒類出港稅ノ事
デアリマス、是ハ沖繩縣ノ現狀ニ鑑ミ
マシテ、酒類出港稅ノ徵收期ヲ多少猶
豫シテ、沖繩縣救濟ノ意味ヲモウ少シ
徹底シテ貫ヒタイ、斯ウ云フ希望ガア
タノデアリマス、是ハ決ッテ探ラナカッ
ト思ヒマスケレドモ、殆ド多數ノ意嚮
ノヤウニ承リマシタノデ、茲ニ之ヲ希
望トシテ補足致シマス、其外色々ノ希
望モアリマシタケレドモ、大多數ノ者
デ決マッタト認メザルモノヲ省キマシ
タ、只今申述ベタコトニ付テ政府ノ御
意嚮ヲ承リタイ

○濱口國務大臣 是ハ小川君ノ御希望デアリマスガ、今ノヤウニ徴收ヲ猶豫スルト云フコトニ致シマスルト、是ハ立法事項ニナリマス、此法律ニ書イテナイト出來ヌコトデアリマス、其立法ヲ要シナイ範圍内ニ於テ、出來得ルコトデアリマスルナラバ、十分ニ調査研究ヲ致シマシテ、成ベク沖繩縣ノ人ミノ迷惑ノ程度ヲ減ズルヤウ努力致シタイト思ヒマス、立法事項ニ關スルコトニ付テハ、此施行ノ結果ニ依リマシテ、更ニ將來ニ向ッテ考ヘル、斯ウ云フコトニ致シタイト思ヒマス

○元田委員長 ソレデハ大體ニ於テ政府ノ聲明ヲ求ムルコト、竝ニ諸君ノ御希望等モ是デ盡キタイト思ヒマス、唯決ハ小委員會ニ於キマシテハ一々各法案ニ付テ採ル必要モナカラウカト存ジマス、小川君ヨリ小委員會懇談ノ結果トシテ御報告ニナッタ通り決定致シテ御異存アリマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○元田委員長 ソレデハ左様ニ決定致シマス、茲ニ私ハ御諮ヲ致シテ置キマスルガ、御諮ヲ致スト云フノハ餘リ餘計ナ事カモ存ジマセヌケレドモ、本會ニ之ヲ報告スルニ當リマシテ、私ハ此税法等ニ甚ダ淺學——デヤナイ殆ド知識ノ無イヤウナ者デアリマシテ、頻ニ尊重シテヤッテ居リマスケレドモ、或ハ漏ヤ何カアッテハナリマセヌカラシテ、現ニ今日モ小川君ガ委員會ノ懇談會ノ

結果ヲ齎シテ御報告ニナッタノデアリマスガ、最モ周密ニ漏ガナカラウト存ジマスルカラ、委員長ハ委員長席ニ居リマシテ、小川君ヨリ小委員會ノ經過及結果ヲ報告シテ戴クコトニ委員會ニ於テシタイト云フコトヲ豫メ諸君ノ御同意ヲ求メマス、御異議ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○元田委員長 是ハ臨時ノ御諮デアリマス、ソレデハ是デ小委員會ハ結了致シマシタ、散會致シマス

午後一時十三分散會

大正十五年二月十九日印刷

大正十五年二月二十日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社